



VOICE

読者のページ

2025年10月号(53巻10号)へ寄せられた
読者の皆様からのご意見・ご感想を紹介します。

特集

在宅輸血のいろは —現状と課題をおさえる

- 在宅医療に輸血が含まれることに驚きました。病院からできたことを自宅でもできるようにすることに医療の進歩を感じ、患者や家族の希望に寄り添う柔軟さがある取り組みだと感じました。 **YT (岐阜県)**
- 在宅輸血という選択肢をはじめて知りました。緩和ケアへの移行には患者本人の意思決定の支援が肝要で、在宅で病院と同等の治療ができ、QOL向上も図れることが大切だと再認識しました。 **わかめ (奈良県)**
- 在宅輸血を行っている病院の例が、とても参考になりました。輸血副反応にどう対応するか、事前の綿密な情報共有が必須だと思います。 **やもり (山口県)**

臨床検査 Q&A

心エコー図検査での血栓、疣腫、腫瘍の 鑑別方法について知りたいです。

- まさに今、知りたい情報でした。弁に付着している疣腫は弁の石灰化と区別がつかない時があり、頭を悩ませていました。本記事でいろいろな症例をみることで、とても勉強になりました。 **YT (東京都)**
- 異常物に気づいても、なかなか鑑別できないことがあります。心エコーも他の検査も、1回の検査結果にとらわれず、経時の変化や患者の背景など、幅広い視野からみる大切さを再確認しました。 **HH (兵庫県)**
- 血栓や腫瘍に遭遇した機会がほぼありません。実際に遭遇したら鑑別できるか不安を感じていたので、本記事を参考にしたいと思います。 **HY (福岡県)**

基礎講座

シリーズ 押さえておきたい血管機能検査 3. その他の血管機能検査①〔経皮酸素分圧 (tcpO₂) 測定、血管内皮機能検査 (FMD 測定)〕

- SPPは知っていましたが、tcpO₂とFMD測定はじめて知る検査で、勉強になりました。切断は少ないほうが良いと思うので、切断部位決定の鍵を握るtcpO₂をはじめ、どの検査も確実にきっちりと実施すべきだとあらためて感じました。 **さんきち (山口県)**
- 以前の職場でFMD測定を行っていたので、良い復習の機会になりました。検査条件が厳しい点もありますが、動脈硬化予防のためにも、今後もっと実施施設が増えるといいなと思っています。 **HY (福岡県)**
- 名前は聞き覚えがあっても、よく知らない検査でした。原理から学べて良かったです。 **YO (岐阜県)**

クライテリア確立のための細胞所見 —鑑別疾患と重要所見

8. 体腔液 (胸腹水)

- 一般検査を担当しています。反応性中皮や悪性中皮腫、腺癌などの鑑別に迷うことがあるので、本記事を鑑別の参考にしたいと思います。 **はちのす (北海道)**
- 体腔液細胞診の判定基準について、詳しくて理解しやすい記事でした。特に、反応性中皮、悪性中皮腫、腺癌の鑑別は細胞検査士認定試験でも臨床でも問題になるため、ありがたいテーマでした。 **HO (京都府)**
- このシリーズは毎回勉強になっています。[vs.]で鑑別するのはとてもわかりやすいです。実際の鏡検で、単発で出た時に判断できるかということ、それはまた別の話なのですが。 **コウベノサウナー (兵庫県)**

ご意見・ご感想は巻末の「ホットラインカード」、またはWebアンケートにてお寄せ下さい。ご投稿をお待ちしています！

